

# 広げよう



# コミュニティの輪

No 41  
2013.11

彩の国コミュニティ協議会  
(TEL) 048-830-2819 (FAX) 048-830-4751

彩の国コミュニティ協議会

検索

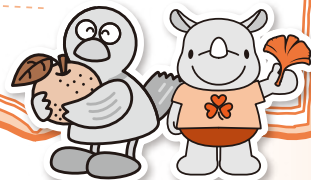
## 目次 CONTENTS

P1 ■ 共助事例発表会

P2 ■ 共助社会づくりに向けた地域の  
取り組み～吉川市コミュニティ協議会～

P3 ■ 11月14日(木)は県民の日  
■ サイコミ君イベント出演情報

P4 ■ 会員紹介



埼玉県のマスコット  
コバトン 彩の国コミュニティ協議会  
マスコット サイコミ君

彩の国  
コミュニティ  
協議会

## 共助事例発表会

平成25年9月13日(金)、彩の国コミュニティ協議会の共助事例発表会が開催されました。草加市の松原団地見守りネットワークの布施理事長から、「地域でつくる支え合い」について御講演をいただきました。

### 地域でつくる支え合い

特定非営利活動法人松原団地見守りネットワーク 理事長 布施 郡二氏

#### ◇地域ぐるみの支え合い

松原団地は、昭和37年から東洋一のマンモス団地として入居が始まりました。建設から50年が経過し目下建て替えが進められています。高齢化率は平成25年1月現在、草加市で20.78%のところ松原団地では42.92%であり、これが現在一番の問題になっています。

地域には松原団地自治会、地区社会福祉協議会、民生・児童委員協議会、包括支援センターといった団体がありますが、それらが相集い団地内の空き店舗を利用して拠点となる事務所を開設、平成24年7月にはNPO法人となりました。

「地域の人が地域でつくる地域ぐるみの支え合い」を目標に、団地の人たち全体が高齢者を見守り、困った時は助け合うことを目指しています。

松原団地には既に高齢者のために活動するボランティアがいます。また、団塊世代の中には退職を迎えて社会で活躍してきた能力を地域で活かしたいと願う人たちもいます。子育てが一段落した主婦も高齢者が必要とする家事の手伝いができます。高齢者が立派な担い手となり、高齢者同士の支え合いを気兼ねなくつくるのが私たちの一番の利点です。清掃活動のお手伝いでも、顔見知りの方がすることで会話が花が咲きます。また、仕事を通して支える側の高齢者が充実感を得ることができます。それが自らの介護予防に繋がることを望んでいます。

手助けを受ける側だけでなく、手助けをする側が仕事を通じて元気をもらっていることを事業を通じて実感しています。



#### ◇支え合い事業

平成25年3月現在、ボランティア活動会員は80名、利用会員は179名です。あくまで有償ボランティアで、支え合い事業では1時間500円で買物の代行や掃除、草取り、ゴミ出しなどを行っています。活動会員が450円いただき、残りの50円は事務所経費となっています。



#### ◇孤独死対策事業

会員から月500円いただき、週1回の電話と月1回訪問で安否を確認しています。電話がくると非常に安心感を覚えるという嬉しい報告もあります。また、高齢者が不安に感じた時や近所の住人が異常を感じた時は、見守り専用電話により相談員が一括して管理しています。

昨年4月から草加市の委託を受け、月2回発行の広報紙を配布しています。新聞がポストに溜まっていないかを見て安否確認をし、異常があれば市の包括支援センターに連絡します。

#### ◇ふれあい喫茶

地域の住民に憩いの場を提供するため、事務所内でふれあい喫茶を運営しています。気楽にお茶を飲みながら地域住民と情報交換することで高齢者がいきいきと生活できるよう支援を行っています。今後は、歌や踊りといった地域のサークル、作品の展示を楽しめるような場所を提供したいと思っています。





# 共助社会づくりに向けた 地域の取り組み

～吉川市コミュニティ協議会～

東日本大震災以降、地域の「絆」や「つながり」の大切さが改めて認識され、地域社会が本来持っている助け合いの再生が強く求められています。

彩の国コミュニティ協議会では、今年度、市町村協議会が行う共助社会づくりの6事業に対して優先的に支援を行っています。その中から吉川市コミュニティ協議会が実施した「地域寺子屋事業」について御紹介します。

地域の子供を地域で育てるために…

## 地域寺子屋事業

子供たちの勉強や遊びの場を作るために、夏休みの期間中2か所の集会所を開放し、寺子屋事業を実施しました。このうち高富集会所では、8月19日から29日までの間の10日間、午前は勉強タイムとして夏休みの宿題や自由学習を行い、元教師や地元吉川美南高校の生徒たちが講師となりました。午後は地域の方々が中心となり、起震車による地震体験や落語鑑賞、郷土史の話、マジックショーなど日替わりで様々なイベントが行われました。10日間で延べ419名(子供243名、地域の方々167名、高校生9名)が参加し、夏休みの楽しい思い出となりました。

この事業は、子供から大人まであらゆる世代が集い、交流する場を設けることで地域のつながりを深め、地域の子供を地域で育てていくことを目的に始めました。寺子屋を通して地域住民同士が顔見知りとなり、地域のつながりが深まります。いざという時にはこうしたつながりが力を発揮します。

子供にとっては、地域の大人と顔見知りになる、留守番の寂しさを解消する、様々な年齢の子供との交流で友達が倍増するなどのメリットがあります。子育て中の親にとっても、地域の人と出会うきっかけとなり、子育ての悩みを共有することができます。

今回は、高齢者の方々も「地域の子供たちのために」とたくさん参加してくれました。この事業は、そうした地域の高齢者の方々を見守ることに繋がっています。

今後は開催場所を増やすとともに、夏休みだけでなく冬休み等にも実施していきたいと考えています。

みんなと一緒に勉強、  
遊びができて楽しかったです。  
来年もやりたいです

寺子屋は勉強だけ  
でなく、いろいろなことを  
学び楽しめる場所だな  
と思いました。

子供たちと遊んで  
本当に元気を  
もらいました。  
来年もまた仲間  
に入れてください。

子供だけでなく手伝いに来る人たちも  
顔見知りになれる、親しくなれる  
よい企画だと思います。

午前 勉強タイム  
(夏休みの宿題、読書など)

日替わりイベント

① 寺子屋縁日  
(担当に分かれてたこ焼き、綿あめ  
などのお店屋さんを担当)

午後  
② 模型飛行機教室  
③ うどん打ち  
④ すいか割り など



皆で勉強中



うどん作り



すいか割り

■ 吉川市コミュニティ協議会事務局

吉川市市民参加推進課 TEL 048-982-9685

# 11月14日(木)は県民の日

11月14日は埼玉県の誕生を記念して、県の歴史や風土を見つめ直し埼玉県に対する愛着を深めていただく「県民の日」です。毎年この日を中心に県内各地で様々なイベントが開催されます。彩の国コミュニティ協議会では、県内各鉄道会社に御賛同をいただき、「県民の日」に限り各鉄道会社ごとに乗り放題となる『記念フリー乗車券』の発売や県が実施する県民の日記念事業の実施に協力しています。

## 記念フリー乗車券

お得なフリー乗車券で  
県内各地のイベントに  
参加してみませんか?

販売場所 ▶ 県内各駅      有効日 ▶ 11月14日(木)

 西武鉄道	[大人] 460円    [子供] 230円	【販売日】 11月8日～14日
 東武鉄道	[大人] 460円    [子供] 230円	【販売日】 11月8日～14日 ※東京都内各駅(一部を除く)でも販売
 秩父鉄道	[大人] 1,000円    [子供] 500円	【販売日】 11月14日
 埼玉新都市交通	[大人] 400円    [子供] 200円	【販売日】 11月8日～14日
 埼玉高速鉄道 (全線乗り降り自由)	[大人] 660円    [子供] 330円	【販売日】 11月14日    ※全駅で販売
 つくばエクスプレス (全線乗り降り自由)	[大人] 2,300円    [子供] 680円	【販売日】 11月14日    ※全駅で販売

JR線のフリー乗車券は販売していません。

## 県民の日記念事業

当日は、シラコバト賞やあしたのまち・くらしづくり活動賞など、様々な分野で県民の模範となる功績を挙げられた方々を表彰する記念式典が埼玉会館(さいたま市浦和区)で行われます。

また県庁を開放する「県庁オープンデー」では、県庁内を巡り各課所の事業内容をご覧いただけるほか、県庁探検「スタンプラリー」やB級グルメ横丁、県内立地企業による「かいしゃひろば」、新鮮な県産農産物を販売する県庁朝市も開かれます。

サイコミ君をはじめとする「ゆる玉応援団」からも、50ものご当地キャラクターが駆けつけます。ぜひ、サイコミ君に会いに来てください!

■ 詳しくは、県ホームページ  
(<http://www.pref.saitama.lg.jp/site/kenminnohi/>)や  
彩の国だより11月号を御覧ください。

埼玉県民の日

検索

■ 県民の日についてのお問い合わせ  
埼玉県県民生活部広聴広報課  
魅力発信担当  
TEL 048-830-3192

プチ情報

## サイコミ君 イベント出演情報

彩の国コミュニティ協議会マスコットのサイコミ君がコミュニティ協議会のPR活動を行っています。ゆるキャラ®グランプリ2013にも参加し、多くの皆さんにコミュニティ活動への参加を呼びかけています!



### 県民の日「県庁オープンデー」

11月14日(木) 9:30～16:00  
【埼玉県庁】さいたま市浦和区高砂3-15-1

### ゆるキャラ®さみっとin羽生

11月23日(土) 9:00～15:30  
【羽生水郷公園】羽生市三田ヶ谷751-1

# 会員紹介



広げよう  
コミュニティの輪

## (株)三越伊勢丹 伊勢丹浦和店

伊勢丹浦和店は、お客様に安心して御来店、お買物していただくために、品質管理や安全な環境づくりに取り組んでいます。また、毎日お世話になっている浦和地区の地域振興・発展に努めています。

### ●安心安全の環境づくり

伊勢丹浦和店では、浦和区八丁目自治会と合同の消防訓練に取り組んでいます。防災訓練の精度を上げるべく、全販売員が近くにある消火器の場所を把握し、かつ全員が消火器を使えるよう、実践的な訓練を行っています。

### ●地域への貢献

毎年7月に市内で行われるお祭り(調神社夏季例大祭)では、御神輿祭の運営のお手伝いをさせていただいています。また、今年の11月3日には、労働組合として浦和学園でバザーを開催しました。バザーの売上金は全額、浦和学園に寄附させていただきました。

### ●チャリティ活動

昨年度も好評いただいた、浦和店を含めた三越伊勢丹グループと協力店計31店舗によるクリスマスチャリティ企画「Merry Green Christmas 2013(メリーグリーンクリスマス2013)」が、12月4日(水)からスタートします。8年目を迎える今回は、計3種類(1体300円)のクマ型のフィギア「BE@RBRICK(ベアブリック)」を販売します。売上の一部は、「グリーンサンタ基金」を通して、幼稚園や小学校への国産材製品(机や椅子)寄贈などの活動に役立てられます。



2012年に販売されたクマ型のフィギア「BE@RBRICK(ベアブリック)」

三越伊勢丹 伊勢丹浦和店 ホームページ

<http://www.isetan.co.jp/icm2/jsp/store/urawa/index.jsp>

伊勢丹浦和店

検索

NEW

## 入間市衛生自治会



彩の国コミュニティ協議会に、  
新しいメンバーが  
加わりました!

### ●入間市衛生自治会とは

入間市衛生自治会は、「ひろめよう、きれいな環境・きれいな心」をモットーとし、入間市内各地区の衛生自治会42団体を会員とする団体です。明るく住み良い社会づくりのために、日々活動を行っています。

### ●活動の内容

主な事業として、毎年入間市防災訓練に参加しています。訓練当日は、災害時における避難所等の衛生状況の悪化を想定し、噴霧器を使って消毒のための消石灰を散布する訓練などを行っています。

また、入間市内全域で行われる市民清掃デーに参加協力しています。各地の道路や河川、公園などでゴミ拾いや草むしりをしたり、側溝の泥かきや樹木の消毒を行っています。

さらに、市民憲章推進活動のポイ捨てゼロ推進活動を入間市と共催で実施しています。昨年度は、市内5駅でポケットティッシュと狭山茶を配布し、ポイ捨て防止の啓発活動と駅周辺のゴミ拾いを行いました。毎年エコバックを配布していましたが、平成24年度、25年度は、狭山茶を応援する意味も込めて狭山茶を配布しました。

このほか、市内各地のおまつりが一堂に会する入間万燈まつりにも協賛し、ポイ捨て防止の啓発運動を行いました。

今後も、入間市がさらに住みよいまちになるよう活動をしていきます。

### ■入間市衛生自治会事務局

入間市環境課 TEL 04-2964-1111 FAX 04-2965-0232



噴霧器を使った消石灰散布訓練